

赤松元通 あまつもと 哲學者。明治二十年七月大阪生れ、昭和二十一年九月没（一八九七—一九四七）。第二高等學校を経て京都帝國大學文學部哲學科卒。大學院に進んだのち、大正十二年新潟高等學校に赴任。爾來二十餘年、昭和二十一年龍谷大學教授となるも翌年病死。特にシエリングの研究家として知られた。

著書の「無の形而上學」（昭和十九年一月十五日櫻井書店）、「シエリングの自由論その他」（昭和二十三年二月—二十五年大學書房）等。

